



地域デビューでまちづくり.....

# FRONTIER

## 『食』

### 地産地消・ふるさと製品の育成

今回のフロンティアは、「食」に関するテーマに的を絞った。それで、昨年来から考えていたことを一文にしてみた。地元の食材に興味を持ち、ふるさと祭りの会場でインゲン豆、黒まめ、「健康山椒味噌」などと一緒に、立派な化粧箱入り「しろいの自然薯」を買った。今年に入ってから、何度となく、地元農家で採れたお米や野菜（大根、ゴボウ、ピーマン、なす、トマト、キュウリ、ネギ、キャベツなど）を機会があればよく買って、食べた。共通して甘みがあり、うまい。なかなかうまいと思った。そうすると、白井にはどのような農産物があり、加工食品があるのか、どこで手に入るのか、品質はどうなのか、安いのか、高いのか、等々さまざまな疑問が湧いた。

#### 身近に始められる地産地消 —あなたが主役です。—

最近では地元農産物を、農家の直営店のほか、やおばあく、ホームック前、白井駅構内、団地の一角で販売している。住まいの近くで販売されると、買いやすく、売れ行きも上々と聞く。白井の農産物に対する需要が結構あることを知った。また、今年の秋には、白井の農家が育てた新米が、駅前の米屋さんで販売される見込みで、地産地消の拡大である。

わがまち白井には、後継者不足という課題を抱えながらも農業に励む人たちがいて、他方大きな消費人口を抱えたニュータウンがある。双方をつなぐ商業機能が便利で、活発になれば、地域内での地産地消が一挙に進む。それには、白井のお米や野菜をもっと食べてみたいという消費者の欲求が大きい要素になる。地元の食材を食べたいと思って頂きたい。地産地消で、鮮度の高い食材が手に入り、地元でお金が循環し、地元を潤す。

#### 「しろいの自然薯」をふるさと製品として軌道に乗せよう！

最初に「しろいの自然薯」を見たとき大きな感動を受けた。太くまっすぐ伸びた「しろいの自然薯」は1メートル弱の黒の化粧箱に収められ、立派に商品化されていた。お中元用としての「梨」同様、これを、歳暮・贈答品に育て上げたいと思う。風格、風味、形、値頃感、収穫時期、保存性に優れ、お歳暮に最適だと思う。今年は「白井市自然薯研究会」の人々により、6千本の作付けが行われたと聞いている。ふるさと祭りの頃には立派に成長した自然薯がお目見えする。

一方、ニュータウンには日本各地からやってきた人々がいる。親元の親戚縁者に歳暮贈答品として贈ることによって日本各地に「しろいの自然薯」が紹介され、数年もすれば、全国ブランドに成長する可能性を秘めている。白井を活性化させる新しいふるさと製品の誕生です。力を合わせ軌道に乗せよう！  
(吉田治男・記)



冬の味覚  
「しろいの自然薯」



白井市福祉作業所の畑

### 会の目的と活動

私たちの会では EM(有用微生物群) を活用しいろいろな活動を行っています。大別すると安全で健康な野菜づくりと環境浄化活動です。化学肥料や農薬は一切使用せず、善玉菌の微生物の力を借りて家庭で出る生ごみを堆肥として活用します。土の生命力を育て、野菜を成長させます。地球温暖化防止のために、昨今、地産地消運動が盛んです。もう半歩進めて、自らの需要を自らの生産で満たす、更にその食物の残渣を肥料として循環させることは、温暖化防止活動に最適です。

この活動を私たちは自給菜園運動と呼んでいます。家族の健康にも役立ち、野菜も新鮮で味も格別です。市の環境課主催の「生ごみ堆肥化と野菜づくり」にも講師の派遣を行っています。もう一つの柱が環境浄化活動です。EM を活用した学校のプール清掃(小学校3校)やヘドロで汚染した川の浄化活動(小学校2校で実践)の支援等を行っています。

### 白井福祉作業所での農作業支援

作業所の約1反歩の畑での農作業を支援しています。もちろん EM を活用した有機栽培で通所生と共に汗を流しながら、いろいろな野菜作りを支援しています。朝どりした野菜を作業所の売店で販売しています。来客には、良い評価を得ています。(毎週木曜日の午前中の畑作業に参加・指導)

**活動予定** \*池の上小学校~富士用水路へ EM 団子の河川投入(10月初旬) \*鮭の卵育成と放流—池の上小学校500個の鮭の卵孵化と稚魚の放流(11月から22年1月まで) **問**若倉 491-1393

### 種蒔きから蕎麦づくり

健康文化都市夢ふれ愛サークル 国安 保

私たち健康文化都市夢ふれ愛サークルは、蕎麦をテーマに会員相互の親睦を図ると共に、白井市と協働して11年間健康な街作り活動に参画してまいりました。最近個人や仲間蕎麦打ちを楽しむ人達がふえてきましたが、私たちは蕎麦打ちだけでなく蕎麦の栽培にも取り組んでおり、白井市内、所沢地区16号線沿いに約1,000坪の土地を耕しており、毎年10月には一般市民を対象に蕎麦の花ビューウォークを開催しております。我々の打つ蕎麦は勿論地元産の蕎麦粉を使った二八蕎麦で、文字通り地産地食を実践しております。蕎麦の種蒔きから、取り入れ、脱穀、唐箕通し、製粉まで自分たちの手で行っています。蕎麦粉320g、中力粉80g、水180ccで絶妙の二八蕎麦4人前が打ち上がります。たれは市販品で結構。海苔、ネギ、山葵、唐がらし、胡麻、大葉、大根おろし、お好みの薬味で私達と一緒に地元産の蕎麦をたぐってみませんか? 蕎麦の旨さは昔から挽きたて、打ちたて、茹でたてだと言われていますよ。又蕎麦打ちは捏ね3年、伸ばし3月、刻み3日“釜前修行には限り無し”だそうです。

**活動予定** \*10月3日(土)そばの花ビューウォークイベント全行程約8kmコース \*10月18日(日)市制ウォーク応援行事 \*11月6日(金)そば刈り入れ行事 \*11月28日(土)そば製粉行事 **問**国安 491-2445

### 生産農地復活の取り組み

NPO 法人しろい環境塾 河合 泰

ニュータウン周辺には緑豊かな里山が広がっていますが、一方で、農業者の高齢化や後継者不足で耕作放棄地が増え続けています。里山環境を守るために私たちは、耕作放棄地を生産農地に復活させる活動を4年前に始めました。草を生やしているだけでは「もったいない」との思いからです。現在3haの農地を管理し、景観植物を含め30種類ほどの作物を栽培しています。収穫した新鮮野菜は作業に参加した会員がお土産として持ち帰り家族の健康に貢献しています。

農業に関心のある市民の農業体験、保育園の子どもたちの食育等にも活用しています。園児たちは、サツマイモや落花生の植え付けから収穫までを体験しています。

**活動予定** \*10月3日(土)第2回運動公園周辺の森保全事業 \*10月10日(土)ぐるっと一周平塚の里(第1回) \*11月7日(土)ぐるっと一周平塚の里(第2回) **問**上西 491-0660



# 掲示板

## 白井第一小学校児童と育てた “ネリカ米の収穫祭” <白井市市民団体活動支援補助事業>

ブルキナファソ大使をお招きして、児童たちが収穫したネリカ米を使ったブルキナファソ料理、豚汁を作り、餅つきなどをして食文化の国際交流を行います。また、琴演奏、和太鼓、ソーラン踊り、児童たちの合唱なども披露します。

日 時：12月5日(土) 13:00~15:00

場 所：白井市立白井第一小学校体育館

参加費：無料(先着200名・要申込)

主 催：認定NPO法人 日本ブルキナファソ友好協会  
白井市立白井第一小学校

後 援：ブルキナファソ大使館 白井市、白井市教育委員会ほか

問い合わせ：日本ブルキナファソ友好協会(松山)

TEL498-0302 メール info@jbfa.org



ブルキナファソ大使を囲んで

### 白井社会ボランティアの会(SSVA) ★初心者向け・パソコン教室★

日 時：毎月土又は日曜日の4日間 午後1:30~3:30

場 所：長楽寺(信徒会館) 宝幼稚園となり

定 員：7名

受講料：500円/1時間 パソコンを楽しく学び生活の幅を広げてみませんか!

初心者を対象にパソコンの基本操作を学び、文字入力・文章を作ろう・地図を作ろう・表計算をしよう・グラフを作ろうなどを学習します。 問い合わせ：田辺 TEL491-3476

### ひよこ児童公園の環境を守り地域協力を促進する会

#### ★バーベキュー開催のお知らせ★

日 時：9月27日(日) 午前10時~ (雨天中止)

場 所：ひよこ公園 会 費：大人500円 子供200円

参加者の自由持ち寄り、おにぎり、漬物、ナス、たまねぎ等持ち寄って楽しく会食しましょう。バーベキュー用具、組み立てベンチ等ある方はお持ち下さい。当日参加もOK。会員以外の方、参加歓迎、楽しい時間を共有しませんか。

問い合わせ：加藤 TEL/FAX444-6771

(今回は資源回収団体運動奨励金を使用しません)

### おもちゃ病院 ★ものづくり教室★

#### 「からくり」のしくみは? どうしてうごくの?

日 時：11月7・14・21日(各土曜日)

午前9:30~12:00

(基礎知識、おもちゃの分解再生、からくり工作)

場 所：桜台センター

対象者：小学生(5年から6年生男女)10名

ものづくりに興味を持ち、3回出席できること。

参加費：300円(工作、資料代)

申 込：10月1日の広報しるほいに詳細が記載されます。

問い合わせ：星野 TEL/FAX498-3395

### ラクティナクラブ

#### ★ファミリーフェスタ★

「お産について話そう・母乳育児のスタート」

講師：助産師 中澤淳子さん・他

日 時：10月25日(日)

場 所：印西市立中央駅前子育て支援センター  
(中央駅前センター内)

参加費：無料 申し込みも不要です。

直接会場にお越しください。

お産について、妊娠中から知っておきたい母乳育児のノウハウをお話します。母親学級では聞けないお話も満載! その他、母乳育児などで知りたいことがあれば、その場で質問等受け付けます。妊婦さん・育児中のママ歓迎! お子さんも一緒に参加可能です。授乳コーナーもあります。ご主人・祖父母他、育児に興味のある方ならどなたでも参加可能です。

-北総線の駅構内で展示も行います。-

白 井 駅 10月 5日(月)~16日(金)

西白井駅 10月16日(金)~25日(日)

※多少前後する可能性があります。

問い合わせ：氏家 TEL498-4618





“2009”

# しろい市民活動まつり

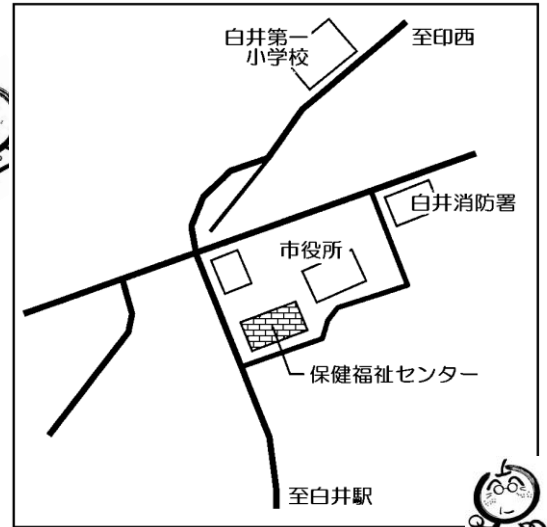


11/29(日)

市民活動 \* 笑顔と生きがいの架け橋

白井市保健福祉センター  
(市役所となり)

より多くの方にボランティアや市民活動を知っていただき、ともに活動してもらい、心がつながりあう地域社会をつくるため、市民活動推進センター登録団体が、市ボランティア連絡協議会と連携・協働して「しろい市民活動まつり」を開催します。



## 市民活動推進センターの管理運営委託に向けて

市民活動団体の拠点施設である市民活動推進センターは、平成15年12月のオープン以来、市民活動団体の主体性と専門的なノウハウを活かしたセンター登録団体による管理運営体制の構築が検討課題でした。本年度、市民活動推進センター運営委員会から市へ、登録団体による管理運営委託方式について提案がありました。

市では、提案内容を検討した結果、平成22年度からの委託導入に向け準備を進めています。

《編集後記》 アダプト530クラブの濱崎です。小生とフロンティアの出会いは7月14日の23号の印刷、製本からでした。2万枚弱の印刷と折りたたみと配布先別仕分けと、朝から夕刻近くまで先輩数名の指導を仰ぎながらなんとか終了。改めて印刷（ハードコピー）は年寄り向きの仕事ではないと感じました。早い機会にホームページを立ち上げて、印刷物を極力少なくする方向で努力したいと考えています。ちなみに平成7年のインターネット白書によれば、インターネットの世帯普及率は64.0%を超えており、今後とも増加の傾向にあります。世帯普及率から判断して、印刷物をゼロにはできませんが、情報は新鮮さが命ですので、情報のスピード化をホームページで早く達成したいものです。

2009年9月発行/白井市市民活動推進センター（白井駅前センター内）

白井市堀込1-2-2 TEL:498-0705 E-mail:npo-461@bz01.plala.or.jp